

戸塚警察ニュース

令和7年7月9日

● 刑法犯認知件数

	令和7年6月末	令和6年6月末	増 減	割 合
戸 塚 区	530件	449件	+81件	+18.0%
神奈川県	23704件	21488件	+2216件	+10.3%

● 特殊詐欺発生件数

		令和7年6月末	令和6年6月末	増 減
戸 塚 区	件 数	39件	38件	+1件
	被害額	約1億8987万円	約6128万円	+約1億2859万円
神奈川県	件 数	1134件	829件	+305件
	被害額	約52億5361万円	約21億7153万円	+約30億8208万円

● 交通事故発生件数

		令和7年6月末	令和6年6月末	増 減
戸 塚 区	発生	270件	271件	-1件
	死亡	1人	0人	+1人
	負傷	305人	304人	+1人
神奈川県	発生	9998件	10054件	-56件
	死亡	63人	51人	+12人
	負傷	11539人	11677人	-138人

● 特殊詐欺検挙件数

		令和7年6月末	令和6年6月末	増 減
戸 塚 区	件数	3件	4件	-1件
	人員	0人	2人	-2人
神奈川県	件数	327件	221件	+106件
	人員	119人	84人	+35人

※ 数値については6月30日現在の暫定値となります。

《お知らせ》

「私たちはダマされません！」

神奈川県警では、特殊詐欺被害防止スローガンとして
「私たちはダマされません！」
を掲げています。

各個人が「絶対に騙されない」という強い意志を持つことで被害防止に繋げることを目的としています。

戸塚区内においても、特殊詐欺被害が発生している状況であるため、周知をお願い致します。

警察官を装った詐欺の電話に注意

最近、警察官を装った詐欺の電話が激増しています。

この手口は、警察官を名乗って携帯電話機あてに電話がかかってきて、「あなたの口座が犯罪に利用されている」「あなたの携帯電話が犯罪に利用されている」などと言って、通話の他にSNSやビデオ通話に誘導します。

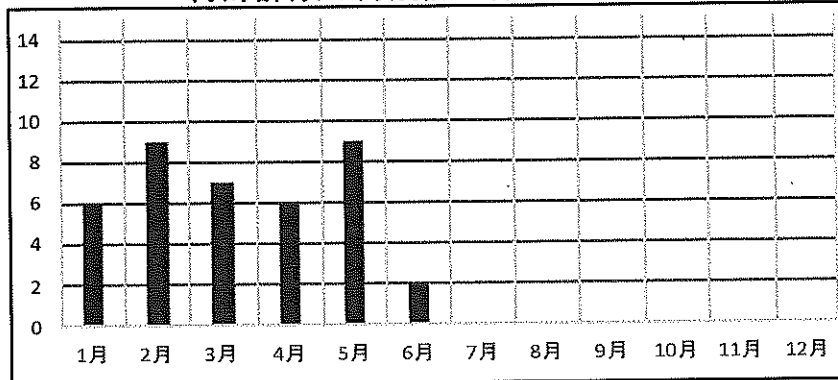
また、着信画面に、警察庁の代表電話（０３－３５８１－４３２１）や末尾が（０１１０）の警察署代表電話番号を偽造表示させ、警察官からの電話だと信用させます。

まずは、落ち着いて一旦電話を切り、家族や知人に相談しましょう。

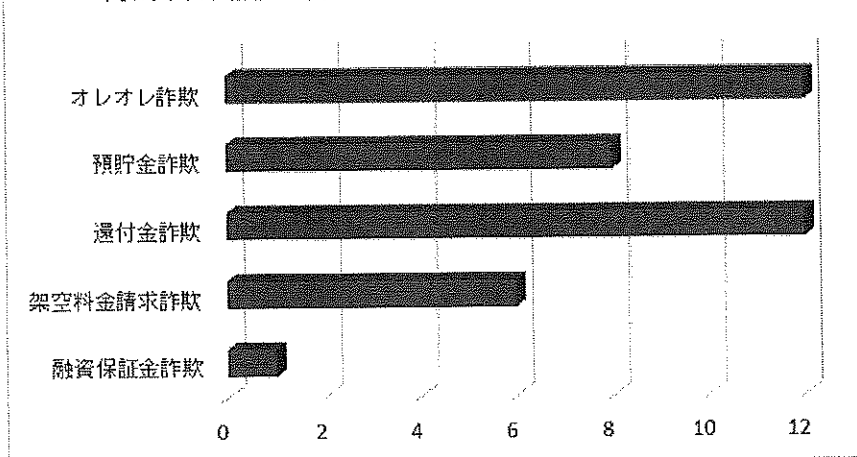
通報電話に不審な点があれば、最寄の警察署、交番へ通報してください。

特殊詐欺の月別認知件数（戸塚区）

※ 暫定値



特殊詐欺認知件数（戸塚区 6月30日現在）



令和7年6月中の刑法犯発生状況（月別累計/暫定値）

町名	強盗	傷害	暴行	器物損壊等	住居侵入	事務所荒らし	出店荒らし	忍込み	空き巣	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	車上ねらい	ひったくり	自販機ねらい	部品ねらい	置引き	万引き	特殊詐欺	詐欺	その他	合計
秋葉町																						0
影取町																						0
柏尾町												1										1
上柏尾町																						0
上倉田町												2						2	1	1	4	10
上矢部町										1												1
川上町		1									1										1	3
汲沢1～8丁目				3														1		2		6
汲沢町		1										1										2
小雀町										1												1
品濃町										1		2				1		4	1	1	2	12
下倉田町																1		3			2	6
戸塚町		2	2	2							1	4	2			1		7			7	28
鳥が丘																				2		2
名瀬町																						0
東俣野町																					2	4
平戸1～5丁目				1								1									2	2
平戸町																						1
深谷町		1																1				2
舞岡町											1											1
前田町											1	1										2
俣野町																						0
南舞岡1～4丁目											1	1										4
矢部町	1		1																		1	2
吉田町						1															1	3
戸塚町無番地		1										1										0
上品濃																						1
原宿1～5丁目												1										0
その他(電車内等)																						0
合計	1	6	3	6	0	1	0	0	0	3	5	16	2	0	0	3	0	18	2	6	22	94
令和6年発生件数	0	3	7	0	1	0	0	0	0	0	6	16	0	0	0	7	1	10	4	0	22	77
前年度対比件数	1	3	-4	6	-1	1	0	0	0	3	-1	0	2	0	0	-4	-1	8	-2	6	0	17

※ この表に記載された数値は暫定値あり、確定値とは異なりますので、防犯対策上の目安としてください。

戸塚警察署管内の人身交通事故発生実態と特徴(概数)

令和7年1月1日から令和7年6月30日までの間

*交通事故発生概要

		神奈川県下	管内
件数	2025年	9998	270
	2024年	10054	271
	増減	-56	-1
死者数	2025年	63	1
	2024年	51	
	増減	12	1
負傷者数	2025年	11539	305
	2024年	11677	304
	増減	-138	1

*道路別事故発生件数

道路名	件数	増減	死者
国道1号	72	7	
横浜伊勢原	12	8	
環状2号線	6	-5	
環状3号線	7	-2	1
環状4号線	17	4	
瀬谷柏尾	9	6	
阿久和鎌倉	2	-1	
原宿六浦	3	3	
大船停車場矢部	6	1	
一般市道	119	-22	
その他	17		
合計	270	-1	1

が増加したところ

◎戸塚警察署管内の人身交通事故の特徴

- 二輪車の関係する事故は 94件 発生した
これは前年比 +14件 で
発生件数全体の 34.8% にあたる
- 高齢者の関係する事故は 89件 発生した
これは前年比 -3件 で
発生件数全体の 33.0% にあたる
- 自転車との関係する事故は 48件 発生した
これは前年比 -4件 で
発生件数全体の 17.8% にあたる
- 国道1号での事故は 72件 発生した
これは前年比 7件 で
発生件数全体の 26.7% にあたる



*月別事故発生状況

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件数	38	29	59	55	50	39							270
増減	-5	-22	10	4	10	2							-1
死者			1										1
増減			1										1
傷者	40	38	66	59	56	46							305
増減	-6	-20	14	2	14	-3							1

が増加したところ

*曜日別事故発生状況

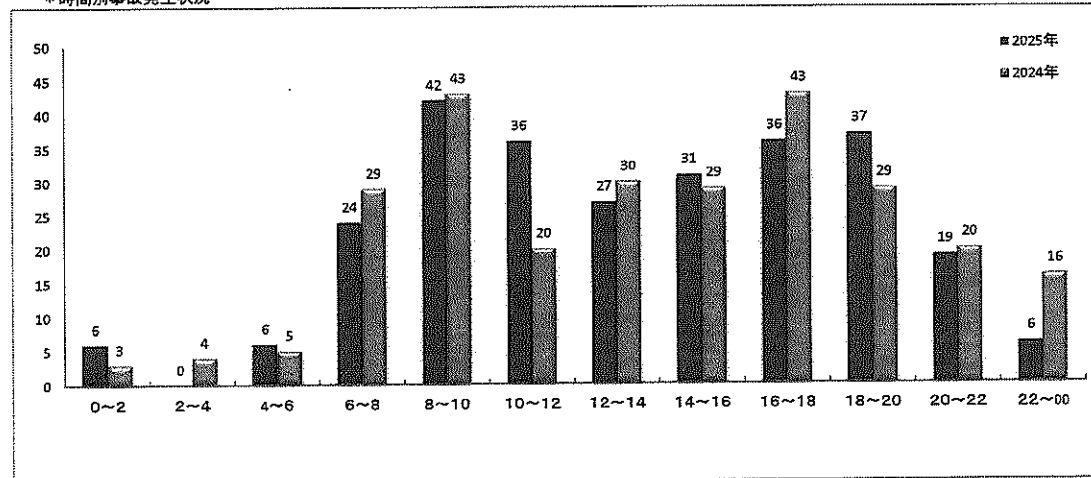
曜日	日	月	火	水	木	金	土	合計
件数	28	44	43	40	35	42	38	270
増減	4	6		-5	-3	-7	4	-1

が増加したところ

*町名別事故発生状況

町名	件数	増減	死者
秋葉町	4	3	
影取町	5	3	
柏尾町	13	8	
上柏尾町	2	-1	
上倉田町	8	-3	
上品濃		-2	
上矢部町	15	-3	
川上町	5	-3	
汲沢町	7		
汲沢	9	1	
小雀町	4	-3	
品濃町	16	-4	
下倉田町	8	-4	
戸塚町	55	3	1
鳥が丘	3	-1	
名瀬町	14	7	
原宿	29	14	
俣野町	8	6	
東俣野町	6	-8	
平戸町	12	-4	
平戸	4	-1	
深谷町	12	-5	
舞岡町	6	-2	
前田町	2	-1	
南舞岡	2	2	
矢部町	15	2	
吉田町	6	-5	
合計	270	-1	1

*時間別事故発生状況



*第1当事者の違反

違反	件数	割合
前方不注意	32	11.9%
左右安全不確認	44	16.3%
後安全不確認	25	9.3%
一時不停止	2	0.7%
信号無視	6	2.2%
ブレーキ操作不適	9	3.3%
ハンドル操作不適	5	1.9%
優先通行妨害	12	4.4%
動静不注意	34	12.6%
速度超過		
横断歩行者妨害	30	11.1%
その他	66	24.4%
対象外	5	1.9%
合計	270	100.0%

前方不注意・左右安全不確認・後方安全不確認の違反で全体の

37.4%

を占めています！！

少しの注意で事故は防げます！



増減は、前年対比数です。

火災・救急状況（令和7年）

戸塚消防署（令和7年6月30日現在）

区分／年別		戸塚区		
		令和7年	令和6年	増△減
火災件数		25	26	△1
火災種別	建物	19	16	3
	林野			
	車両		3	△3
	船舶			
	航空機			
	その他	6	7	△1
損害程度	焼損床面積（㎡）	56	345	△289
	死者			
	負傷者	1	5	△4
主な出火原因	たばこ	6	2	4
	こんろ	4	3	1
	たき火	2	1	1
	電気機器	4	3	1
	放火（疑い含む）	2	4	△2
	その他	7	13	△6
救急出場件数		8,791	9,073	△282
救急種別	急病	6,031	6,243	△212
	交通事故	289	315	△26
	一般負傷	1,504	1,583	△79
	その他	967	932	35

区分／年別		横浜市		
		令和7年	令和6年	増△減
火災件数		412	328	84
火災種別	建物	267	233	34
	林野			
	車両	25	30	△5
	船舶			
	航空機			
	その他	120	65	55
損害程度	焼損床面積（㎡）	3,264	3,852	△588
	死者	14	17	△3
	負傷者	64	66	△2
主な出火原因	放火（疑い含む）	82	44	38
	たばこ	69	56	13
	こんろ	52	43	9
	電気機器	43	36	7
	配線器具	21	14	7
	その他	145	135	10
救急出場件数		120,415	123,273	△2,858
救急種別	急病	84,119	86,903	△2,784
	交通事故	4,256	4,435	△179
	一般負傷	22,026	22,534	△508
	その他	10,014	9,401	613

※ 数値は速報のため、変更することがあります。

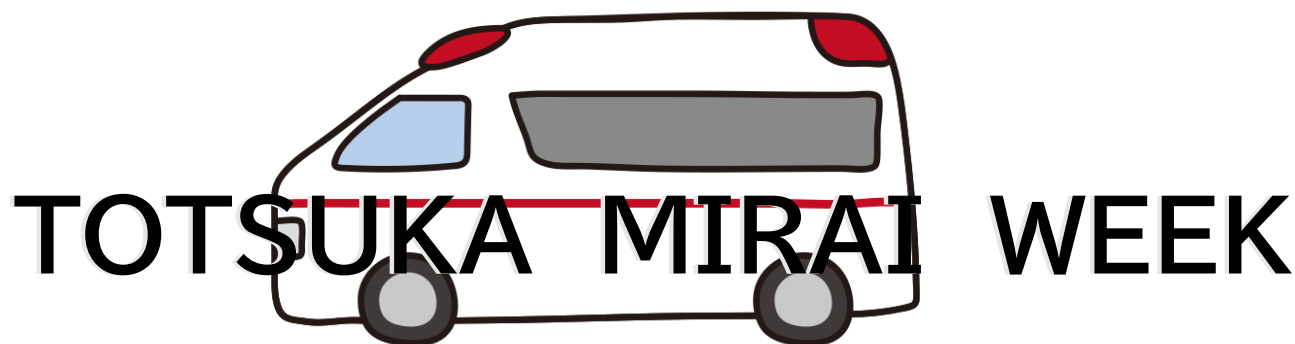
令和7年6月中の戸塚区内火災・救急状況

火 災 2 件			救急 1,509 件	
発生日	発生場所	概 要	種 別	件 数
6月5日	柏尾町	製造機器一部焼損	急病	1,025
6月9日	下倉田町	落葉及び雑物一部焼損	交通事故	41
			一般負傷	292
			その他	151

連合町内会別火災発生状況 6 月 令和7年

連合／年別	令和7年	令和6年	増△減	連合／年別	令和7年	令和6年	増△減
戸塚第一地区	1	1	0	平戸平和台地区	2	0	2
戸塚第二地区	0	2	△2	上矢部地区	2	1	1
戸塚第三地区	0	0	0	名瀬地区	1	2	△1
踊場地区	1	0	1	大正地区	8	5	3
北汲沢地区	0	1	△1	汲沢地区	0	0	0
舞岡地区	1	2	△1	上倉田地区	2	0	2
川上地区	1	2	△1	下倉田地区	1	2	△1
柏尾地区	2	3	△1	吉田矢部地区	1	1	0
東戸塚地区	1	1	0	その他	0	2	△2
平戸地区	1	1	0	合計	25	26	△1

戸塚消防署からのお知らせ



楽しく学ぶ 救急車の適正利用について

日時 2025 年8月8日(金) 11時から15時まで

場所 東急プラザ戸塚(戸塚区戸塚町16-1 トツカーナモール内)

1階上がり・下がりエスカレーター横

★ 体験コーナー

胸骨圧迫体験

(正しい胸骨圧迫をすると光る人形で体験)

AED の使用方法

握力測定(握力から筋力を確認)

★ 消防団員募集コーナー

★ 各種リーフレット配布

西横浜国際総合病院・戸塚高校ボランティア部・

戸塚消防署がお待ちしております！

参加してくれた方には
プレゼントがあります!!



横浜市消防局マスコットキャラクター ハマくん

戸塚消防署総務・予防課 045-881-0119

令和7年度4月分・5月分戸塚区家庭系ごみ量実績（速報値）について

〇燃やすごみ

・燃やすごみの量は、令和6年度の同月比で4月は22.4%の減少、5月は2.7%の増加でした。

〇プラスチック資源 ※令和6年度のプラスチック製容器包装の量との比較

・プラスチック資源の量は、令和6年度の同月比で4月は11.0%の増加、5月分は9.2%の増加でした。

【4月分】

	燃やすごみ		プラスチック資源
	量 (ton)	原単位 (g/人・日)	量 (ton)
令和7年度4月分	2,626.3	310.7	360.3
前年度差	△758.6 (△22.4%)	△88.8 (△22.2%)	35.6 (11.0%)
令和6年度4月分	3,384.9	399.5	324.7

【5月分】

	燃やすごみ		プラスチック資源
	量 (ton)	原単位 (g/人・日)	量 (ton)
令和7年度5月分	3,403.2	389.4	380.8
前年度差	88.8 (2.7%)	11.4 (3.0%)	32.0 (9.2%)
令和6年度5月分	3,314.4	378.1	348.8

【4月分から5月分の累計】

	燃やすごみ		プラスチック資源
	量 (ton)	原単位 (g/人・日)	量 (ton)
令和7年度累計	6,393.6	371.9	741.1
前年度差	△305.8 (△4.6%)	△16.7 (△4.3%)	67.6 (10.0%)
令和6年度累計	6,699.3	388.6	673.5

令和6年度戸塚区におけるごみと資源の総量

令和6年度の戸塚区におけるごみと資源の総量は54,360トンで、その原単位は527グラム／人・日でした。令和5年度と比べると総量が1,574トン（2.8％）減少しました。

横浜市一般廃棄物処理基本計画「ヨコハマ プラ5.3（ごみ）計画」の前計画である「ヨコハマ3R夢プラン」では、ごみと資源の総量を令和7（2025）年度までに平成21（2009）年度比で10％以上削減することを目標としていましたが、令和6年度と平成21年度を比べると総量で11,224トン（17.1％）、原単位で130グラム（19.8％）減少しており、前倒しで目標を大幅に上回る削減となっています。

ごみと資源の総量がこのように減少したのは、区民の皆様が日々の生活の中でごみの減量に御協力くださったことの表れです。どうもありがとうございます。

今後は、「ヨコハマ プラ5.3（ごみ）計画」の目標である「燃やすごみに含まれるプラスチックごみの量 1人あたり5.3kg／年の削減」に向け、一層の御協力をお願いいたします。

ごみと資源の総量・原単位

年度	ごみと資源の総量(トン)	原単位(グラム/人・日)
令和6(2024)年度速報値	54,360	527
令和5(2023)年度確定値	55,934	541
令和5(2023)年度との差	△1,574(△2.8%)	14(△2.6%)
平成21(2009)年度確定値	65,584	657
平成21(2009)年度との差	△11,224(△17.1%)	△130(△19.8%)

※令和6年度は速報値で、令和7年10月頃に確定値が出ます。